

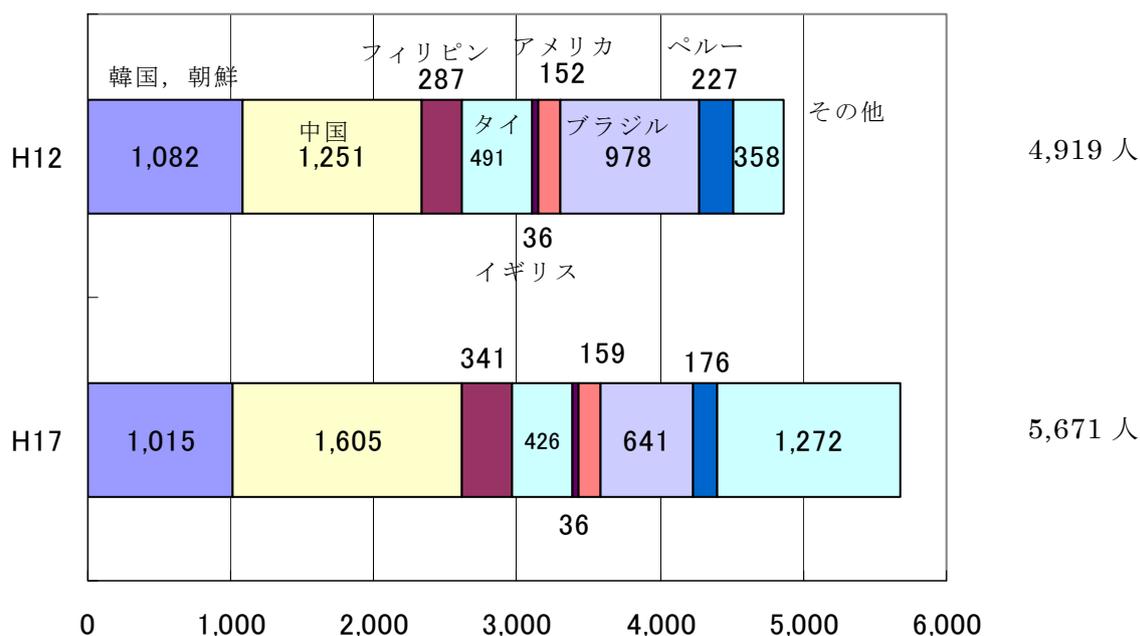
## 6. 外国人の状況

外国人数は5,671人(15.3%増)。国籍別では中国人が最も多く、増加率も高い。

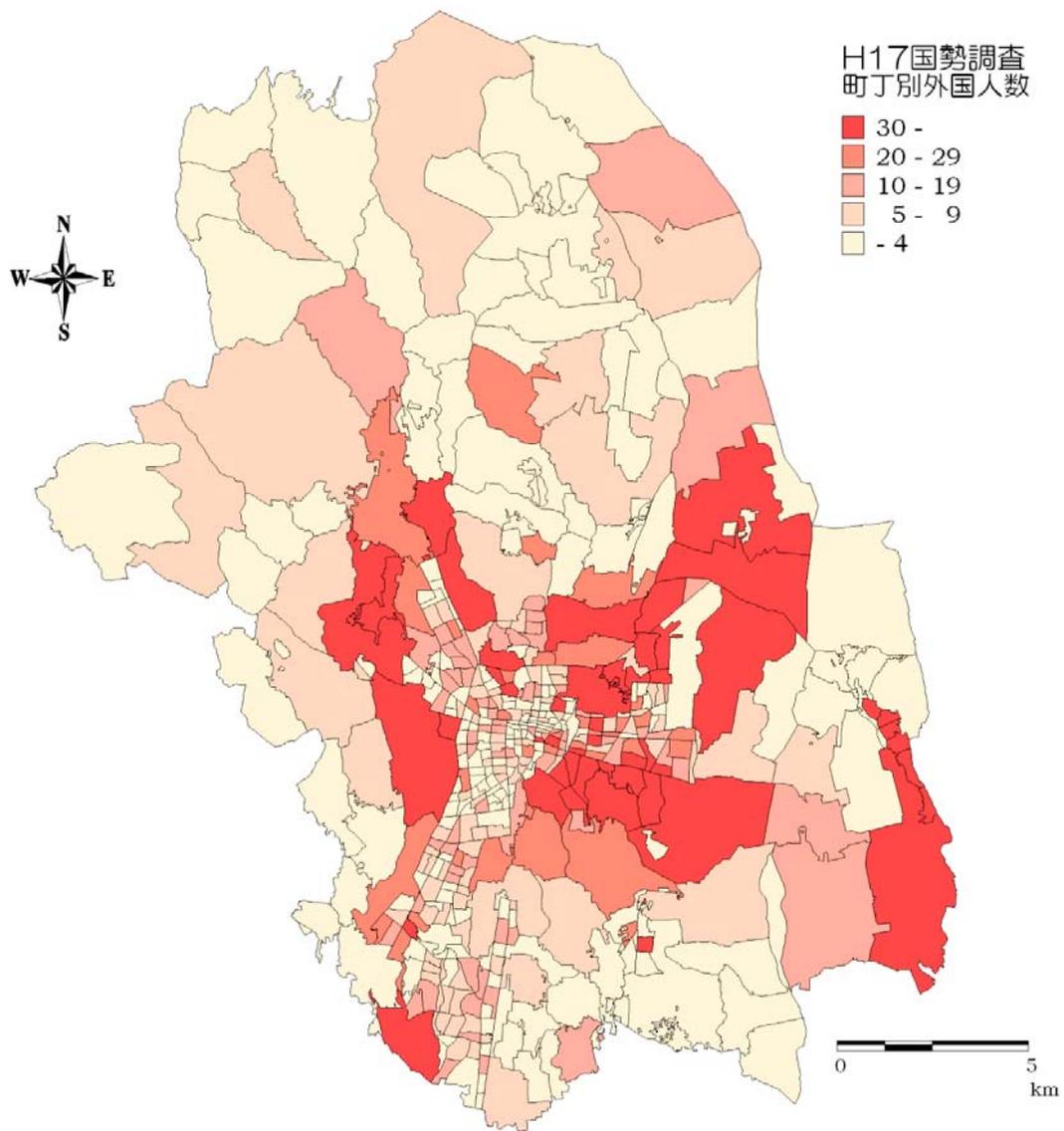
宇都宮市に在住する外国人は5,671人で、平成12年(4,919人)に比べ752人、15.3%増加している(国全体では18.7%増加)。国籍別では、中国が1,605人(外国人人口の28.3%)と最も多く、次いで韓国・朝鮮が1,015人(同17.9%)、ブラジルが641人(同11.3%)となっている。これを平成12年と比べると、韓国・朝鮮が6.2%、タイ22.6%、ブラジル34.5%、ペルー22.5%減少しているのに対し、中国が28.3%と増加している。次いでフィリピンが5.6%、アメリカが4.6%増加している。

外国人人口を男女別にみると、男性が2,314人、女性が3,357人で、平成12年に比べ男性は301人(15.0%)増、女性は451人(15.5%)増となっている。

外国人人口の推移



外国人人口を地区別にみると、本庁が2,608人(外国人人口の46.1%)と最も多く、次いで平石、清原、横川地区が外国人人口の6~7%台、豊郷、姿川、雀宮が同5%台となっている。



外国人数を町丁別に見ると，中心市街地やその周辺地域に多い。  
また清原台，平出町，瑞穂など工業団地付近にも多い。